年間授業計画

高等学校 令和５年度（１学年用） 教科　地理歴史　科目 歴史総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　歴史総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　8 組

教科担当者：（1組：　（2組：　）　（3組：　（4組：　（5組：　（6組：　）　（7組：　（8組：

使用教科書：（ 詳述歴史総合　実教出版　）

教科　地理歴史　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】地理歴史の基礎基本的事項をしっかりと理解させ、得られた知識を応用できる技能を身につけさせる。

【思考力、判断力、表現力等】修得した基礎的事項や資料などから読み取れたことから思考、判断し、思考したことを表現できる技能を身につけさせる

【学びに向かう力、人間性等】地理歴史の事項を粘り強く学び、得られた知識を活用して、困難なことにも取り組んでいく姿勢を身につけさせる。

科目　歴史総合　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近代の世界のさまざまな歴史的事象について、基礎・基本的事項を理解し、それらの事項を整理したり、まとめたりする技能を身につけさせる。	さまざまな歴史的事象の基礎的事項、史料、資料、グラフ、表、地図などを読み取り、それらの資料を組み合わせて、思考、判断できる技能を身につけさせる。また思考したことを表現できる技能を身につけさせる。	歴史総合を主体的、意欲的に学ぶ姿勢を身につけ、粘り強く学習に取り組む姿勢を身につけさせる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　近代化への胎動 【知識及び技能】 18世紀の社会の構造と貿易と交流について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 基礎的事項をもとに資料を用いて自らの考えを持ち、それを表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 取りくむべきことにきちんと取り組ませる。	・指導事項 18世紀のアジア諸国とヨーロッパ諸国の貿易や交流をもとに、それぞれの社会の構造や特徴を理解・考察させる。 ・教材 教科書・ワークブック・映像資料 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 定期考査・授業での問などでよく理解している・理解している・少し不十分であると評価していく。 【思考・判断・表現】 定期考査・リフレクションシートなどで、しっかり考察できている・考察できている・少し不十分であると評価していく。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の様子、ワークブックへの取り組み状況などで、しっかりと取り組んでいる・取り組んでいる・少し不十分であると評価していく。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	B 単元　国民国家の形成とアジアの変容 【知識及び技能】 19世紀のヨーロッパとアジアの社会の変容について理解・考察させる。 【思考力、判断力、表現力等】 基礎的事項をもとに資料を用いて自らの考えを持ち、それを表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 取りくむべきことにきちんと取り組ませる。	・指導事項 19世紀の欧米の市民革命や国民国家の形成、欧米との関係の中で変容するアジアの社会について理解・考察させる。 ・教材 教科書・ワークブック・映像資料 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 定期考査・授業での問などでよく理解している・理解している・少し不十分であると評価していく。 【思考・判断・表現】 定期考査・リフレクションシートなどで、しっかり考察できている・考察できている・少し不十分であると評価していく。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の様子、ワークブックへの取り組み状況などで、しっかりと取り組んでいる・取り組んでいる・少し不十分であると評価していく。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
2学期	C 単元　帝国主義の時代 【知識及び技能】 帝国主義の形成とアジア・アフリカ諸国の変容と影響について理解・考察させる。 【思考力、判断力、表現力等】 基礎的事項をもとに資料を用いて自らの考えを持ち、それを表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 取りくむべきことにきちんと取り組ませる。	・指導事項 列強の進出と植民地の形成、帝国主義の形成とアジア諸国の変容について理解・考察させる。 ・教材 教科書・ワークブック・映像資料 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 定期考査・授業での問などでよく理解している・理解している・少し不十分であると評価していく。 【思考・判断・表現】 定期考査・リフレクションシートなどで、しっかり考察できている・考察できている・少し不十分であると評価していく。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の様子、ワークブックへの取り組み状況などで、しっかりと取り組んでいる・取り組んでいる・少し不十分であると評価していく。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	D 単元　第一次世界大戦と第二次世界大戦 【知識及び技能】 第一次世界大戦と第二次世界大戦の原因や展開、影響について理解・考察させる。 【思考力、判断力、表現力等】 基礎的事項をもとに資料を用いて自らの考えを持ち、それを表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 取りくむべきことにきちんと取り組ませる。	・指導事項 第一次世界大戦の世界への影響、国際連盟の成立など、世界恐慌と各国への影響、第二次世界大戦を学習する中で戦争への過程について理解・考察させる。 ・教材 教科書・ワークブック・映像資料 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 定期考査・授業での問などでよく理解している・理解している・少し不十分であると評価していく。 【思考・判断・表現】 定期考査・リフレクションシートなどで、しっかり考察できている・考察できている・少し不十分であると評価していく。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の様子、ワークブックへの取り組み状況などで、しっかりと取り組んでいる・取り組んでいる・少し不十分であると評価していく。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
3学期	E 単元　冷戦と多様化する社会 【知識及び技能】 冷戦対立の推移と植民地の独立、多極化する世界について理解・考察させる。 【思考力、判断力、表現力等】 基礎的事項をもとに資料を用いて自らの考えを持ち、それを表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 取りくむべきことにきちんと取り組ませる。	・指導事項 冷戦、植民地の独立、第三世界の出現などによる多極化する世界と、冷戦の緊張緩和について理解・考察させる。 ・教材 教科書・ワークブック・映像資料 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 定期考査・授業での問などでよく理解している・理解している・少し不十分であると評価していく。 【思考・判断・表現】 定期考査・リフレクションシートなどで、しっかり考察できている・考察できている・少し不十分であると評価していく。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の様子、ワークブックへの取り組み状況などで、しっかりと取り組んでいる・取り組んでいる・少し不十分であると評価していく。	○	○	○	10
	F 単元　グローバル化と現代世界 【知識及び技能】 冷戦体制の終結や続発する地域紛争、経済の一体化にっよる世界経済の成立について理解・考察させる。 【思考力、判断力、表現力等】 基礎的事項をもとに資料を用いて自らの考えを持ち、それを表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 取りくむべきことにきちんと取り組ませる。	・指導事項 冷戦体制の終結と世界経済、地域紛争など世界のグローバル化について理解・考察させる。 ・教材 教科書・ワークブック・映像資料 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 定期考査・授業での問などでよく理解している・理解している・少し不十分であると評価していく。 【思考・判断・表現】 定期考査・リフレクションシートなどで、しっかり考察できている・考察できている・少し不十分であると評価していく。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の様子、ワークブックへの取り組み状況などで、しっかりと取り組んでいる・取り組んでいる・少し不十分であると評価していく。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
							合計 70